# 令和5年度 社会福祉法人渡良瀬会 事業報告書

## 基本理念

豊かで 生きがいのあるくらしができる文化を 共創する

かかわる全ての人たちの幸せのために

私たちは、心身ともに健康で、安心で快適な生活ができるよう支援します。

私たちは、常に改善を繰り返し、質の高い福祉サービスを提供します。

私たちは、時代の変化に適切に対応し、地域と共に育つ法人を目指します。

(平成28年3月29日制定)

## 令和5年度 事業報告

日本国内で新型コロナウイルスの感染が初めて確認された令和2年1月から3年が過ぎ、その 感染症も令和5年5月8日から5類に分類されました。季節性インフルエンザなど他の感染症と 同様の扱いに移行される中、感染対策を行いながら事業運営に取り組んでまいりました。

組織運営については、令和2年度に策定した第1期中期計画に定めた目標に沿って、事業継続 に努めました。

経営状況については、利用率が増加(前年度から+0.2ポイント)したことやコロナ関連の対応経費、燃料費・食材料費の高騰に対する補助金などにより、サービス活動収益が3,475万円増加しました。一方、費用については、感染症対策関連のかかり増し経費に加え、食材料費や光熱水費などの価格が高騰したことを受け、サービス活動費用が4,083万円増加しました。その結果、令和5年度の法人全体の当期活動増減差額は1,481万円となり、前年度から1,806万円収支が悪化しました。令和2年度からの4年間、経常増減差額率が3%以下で推移している状況にありますので、今後より一層の収支改善に努めてまいります。

財務基盤の強化については、原油価格や歴史的な円安によって食材料費や介護用品、光熱水費などの物価高騰の影響がありましたが、調達先や業務委託内容の見直し(介護用品の発注先を施設等ごとから法人統一に変更、かしわ荘における給食材料を自前調達から給食調理業務の委託先に変更)などにより費用の削減に努めました。一方、収益については、通所系サービスの利用増加、施設系サービスの利用減少により、障害福祉サービス等事業収益は微増となっています。利用率の増減が収益に直結することとなるので、安定的な事業継続を図るためにも、更なる利用率の向上に取り組んでまいります。

施設等の運営については、複数の施設等で新型コロナウイルス感染症や季節性インフルエンザ、流行性角結膜炎(はやり目)などの感染症が発生しましたが、感染者の発生を最小限に食い止めるよう、感染拡大の防止に努めました。また、地震や水害などの自然災害が発生した場合であっても、御利用者の安全を確保し、必要なサービスを継続的に提供するために業務継続計画を策定しました。今後、自然災害研修と自然災害を想定した訓練を年1回以上実施します。

信頼と魅力のある事業については、御利用者の満足、御家族の安心を提供するために、第三者によるサービス評価を施設等が受審し、その結果を情報公開するとともに、課題を改善し、更なるサービスの質の向上を図ります。また、サービスの利用を希望される方が、個々のニーズに応じて良質なサービスを選択することができるよう、障害福祉サービス等情報公開制度に基づき、基本情報や運営情報などを積極的に公表しました。

既存財産の活用については、令和2年に取得した土地及び建物を本部から水車に移管し、コーヒー豆の選別や焙煎などを行う事業場「はおり」としました。

地域への取組については、樹木剪定や除草・清掃、水田の管理、小学校と連携した稲作授業、こども食堂による弁当の配布や飲食の提供などを行ってまいりました。また、令和2年12月からNPO法人あがた農楽園と水車や市内小中学校、女性会などが連携し、農業生産を通じて多様な人材が輝ける地域の活性化を目指して活動しています。今般、その取組が高く評価され、令和

4年度栃木県農業大賞に続いて、令和5年度「豊かなむらづくり全国表彰事業」において農林水 産大臣賞を受賞しました。

人材確保については、年度当初から新規学卒者や他産業からの転職者などの採用を進め、新規に11名を採用することができました。一方、定年退職者を除く中途退職者が12名いました。 今後は、従業員の処遇や職場環境について更なる改善を図り、人材の獲得と定着に向けた施策に 取り組みます。

働きやすい職場環境の整備については、従業員の処遇改善を図るための交付金と報酬を活用し、 月平均6,100円の賃上げを実施しました。また、従業員の福利厚生を充実させるために、業務 災害保険の内容を見直し、業務が原因の傷病、業務外の疾病による入院補償に加え、業務外の負 傷による通院も補償の対象としました。

年次有給休暇の取得を進めるために、目標(取得率60%以上)を掲げ取り組んでまいりました。その結果、265名中227名の従業員が目標を達成することができました。また、全体の年次有給休暇の取得率は、88.7%であったため、前年度の82.0%に比べ6.7ポイント増加しました。今後については、目標を達成することができる従業員を増やすとともに、更なる取得率の向上に努めます。

当会は、令和5年12月に創立60周年を迎えることができました。

施設等の御利用者及び御家族の皆様をはじめ、関係者、地域の皆様から様々なご支援を賜りましたことに心から御礼申し上げます。

社会福祉法人渡良瀬会 理事長 柏 瀬 悦 宣

# 令和5年度 施設等利用状況報告

令和6年3月31日現在

					A 1-				A 1-	4 F F				和り年3月		
	<del>"</del>			ļ.,	令和	5 年度			令和 ﴿	4 年度		ļ.,	令和	元年度		
名称	- ビスの種類	定員	目標利用率	営業日数	延べ利用日数	利用者数	利 用 率	営業日数	延べ利用日数	利用者数	利 用 率	営業日数	延べ利用日数	利用者数	利 用 率	備考
	施設入所 支援	120	100.0%	366	43,595	119.1	99.3%	365	44,385	121.6	101.3%	366	43,716	119.4	99.5%	
かしわ荘	生活介護	145	92.7%	270	34,294	127.0	87.6%	269	34,760	129.2	89.1%	270	35,124	130.1	89.7%	
	短期入所	10	64.0%	366	1,164	3.2	31.8%	365	1,022	2.8	28.0%	366	2,222	6.1	60.7%	
緑ケ	施設入所 支援	140	96.9%	366	47,007	128.4	91.7%	365	46,212	126.6	90.4%	366	50,343	137.5	98.2%	
丘育成	生活介護	140	97.3%	270	34,678	128.4	91.7%	269	33,676	125.2	89.4%	270	36,039	133.5	95.3%	
遠	短期入所	4	37.0%	366	1,123	3.1	76.7%	365	1,005	2.8	68.8%	366	490	1.3	33.5%	
<b>I</b>	施設入所 支援	60	99.0%	366	20,690	56.5	94.2%	365	21,144	57.9	96.5%	366	21,059	57.5	95.9%	
栃の葉荘	生活介護	65	99.0%	270	16,228	60.1	92.5%	269	16,623	61.8	95.1%	270	16,836	62.4	89.1%	*1
	短期入所	5	100.0%	366	1,423	3.9	77.8%	365	1,431	3.9	78.4%	366	1,807	4.9	98.7%	
みどり	共同生活 援助	16	95.0%	366	5,300	14.5	90.5%	365	5,407	14.8	92.6%	366	5,793	15.8	87.9%	*2 *3
水	生活介護	10	70.1%	312	2,745	8.8	88.0%	292	2,157	7.4	73.9%	311	2,116	6.8	68.0%	
車	就労継続 B型	10	95.4%	315	3,068	9.7	97.4%	315	2,830	9.0	89.8%	324	3,025	9.3	93.4%	
小 俣 宿	共同生活 援助	30	95.0%	366	10,391	28.4	94.6%	365	10,424	28.6	95.2%	366	10,761	29.4	98.0%	
らふ	生活介護	20	100.0%	366	7,228	19.7	98.7%	365	6,558	18.0	89.8%	364	6,514	17.9	89.5%	
合計	_	_	-	-	-	710.9	-	-	_	709.5	_	_	1	732.1	-	
比較	-	-	-	-	-	97.1%	-	-	-	96.9%	-	-	-	100.0%	-	*4

- \*1 令和3年7月1日から定員を70名から65名に変更しました。
- \*2 平成31年4月1日から定員を20名から18名に変更しました。
- \*3 令和2年4月1日から定員を18名から16名に変更しました。
- \*4 令和元年度を比較基準に値を求めています。

# 令和5年度 拠点別経営状況報告(1)

## 令和6年3月31日現在

	令和!	5年度	令和 4	1 年度	令和元年度
拠点区分名称	当期資金収支差額	対前年度比	当期資金収支差額	対令和元年度比	当期資金収支差額
本部	△ 4,413,612	2,517,050	△ 6,930,662	△ 33,564,687	26,634,025
かしわ荘	△ 1,730,057	10,716,187	△ 12,446,244	△ 12,446,788	544
緑育 ケ成 丘園	98,940,237	34,144,001	64,796,236	△ 5,965,373	70,761,609
栃の葉荘	△ 34,965,343	24,384,061	△ 59,349,404	△ 74,691,148	15,341,744
みどり	681,751	△ 376,749	1,058,500	△ 5,043,061	6,101,561
よこまち	28,656,552	25,242,137	3,414,415	952,912	2,461,503
小 <i>/</i> 俣ふ 宿	20,998,778	△ 3,171,812	24,170,590	19,157,363	5,013,227
合計	108,168,306	93,454,875	14,713,431	△ <b>111,600,782</b>	126,314,213

# 令和5年度 拠点別経営状況報告(2)

## 令和6年3月31日現在

	△和 □	5年度	<u>수</u> #n /	 1 年度	令和6年3月31日現在 一 令和元年度
	ጉ ሰሀ ና	)	ካ ሰነ ሳ	+	₩ 7 和 兀 平 茂
拠点区分名称	当期活動増減差額	対前年度比	当期活動増減差額	対令和元年度比	当期活動増減差額
本部	△ 40,575,953	△ 22,233,381	△ 18,342,572	△ 53,483,017	35,140,445
かしわ荘	△ 31,456,498	△ 5,495,899	△ 25,960,599	△ 65,678,956	39,718,357
緑育 ケ成 丘園	72,478,882	△ 15,236,302	87,715,184	13,284,013	74,431,171
栃の葉荘	△ 45,251,229	△ 15,854,015	△ 29,397,214	△ 46,470,059	17,072,845
みどり	△ 1,310,717	△ 562,547	△ 748,170	4,763,828	△ 5,511,998
よこまち	49,408,337	48,719,262	689,075	3,206,214	△ 2,517,139
小 <i>/</i> 俣ら 宿ふ	11,517,272	△ 7,401,805	18,919,077	21,808,424	△ 2,889,347
合計	14,810,094	<b>△ 18,064,687</b>	32,874,781	△ <b>122,569,553</b>	155,444,334

## 令和5年度 事業報告(かしわ荘)

#### 【実施事業及び事業実績】

施設入所支援

利用定員 : 120 名

利用率 : 99.2% (目標利用率:100.0%)

平均障害支援区分 : 5.9

平均年齢 : 62.0 歳 (最高:92 歳 / 最低:18 歳)

年間入所 : 4名 年間退所 : 4名

主な入所理由 : 家庭の事情 主な退所理由 : 死亡、長期入院

生活介護

利用定員 : 145 名

利用率 : 87.9% (目標利用率:92.7%)

平均障害支援区分 : 5.9

平均年齡 : 59.0 歳 (最高:92 歳 / 最低:18 歳)

年間入所 : 4名 年間退所 : 4名

主な入所理由 : 家庭の事情 主な退所理由 : 死亡、長期入院

短期入所

利用定員 : 10名

利用率 : 31.8% (目標利用率:64.0%)

平均障害支援区分 : 5.3

平均年齡 : 39.0 歳 (最高:63 歳 / 最低:30 歳)

年間入所 : 0名 年間退所 : 0名

主な入所理由 : 主な退所理由 :

## 【福祉サービスの充実】

- ○利用者個人の要望に対応するため、個別支援の充実を図りました。
- 〇利用者の健康状態の維持や食生活の向上を図るため、管理栄養士が中心となって栄養ケア・マネジメントを行いました。
- ○強度行動障害を有する利用者に対して、より手厚い支援を行いました。

#### 【職場環境の整備】

- ○支援改善委員会を開催し、各部署の課題の把握及び解決に取り組みました。
- ○人材部主催の研修に参加しました。

## 【福祉人材の育成】

- 〇サポーターズカレッジの受講を通して、職員の支援スキル向上に努めました。
- 〇上司による職員の個人面談を行い、課題解決や目標達成に関するアドバイスを行いました。

## 【財務基盤の強化に向けた取組】

- 〇近隣の市区町村及び特別支援学校への訪問営業活動を行い、新規利用者の確保に努めました。
- ○医療的ケアが必要な利用者への対応の強化に努めました。

## 【感染症及び災害への対応力強化に向けた取組】

- ○感染症対応として、フロア間の移動を制限する体制を継続しました。
- 〇非常時用備品の適切な管理に努めました。

## 【施設整備・設備整備の状況】

(千円)

物件名(購入・工事)	金額
高圧進相コンデンサー更新工事	293
業務用野菜調理器	438
購入等合計	

## 【施設利用の状況】

## 年間の利用状況 (月初人員数)

	4 月	5月	6 月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月	1月	2月	3月
施設入所支援	123	124	124	123	121	121	122	123	124	119	125	121
生活介護	129	130	130	129	127	127	128	129	132	127	133	129
短期入所	2	3	3	3	3	3	4	4	3	1	4	3

	施設入	所支援	生活	介護	短期入所		
	実人員	延べ人員	実人員	延べ人員	実人員	延べ人員	
令和元年度	1, 480	43, 716	1, 606	35, 124	128	2, 222	
令和2年度	1, 477	44, 326	1, 583	34, 962	69	1, 447	
令和3年度	1, 472	43, 942	1, 565	34, 452	37	974	
令和4年度	1, 496	44, 385	1, 600	34, 760	32	1, 022	
令和5年度	1, 471	43, 595	1, 618	34, 294	58	1, 164	

## 令和5年度 事業報告(緑ヶ丘育成園)

## 【実施事業及び事業実績】

施設入所支援

利用定員 : 140 名

利用率 : 91.7% (目標利用率:96.9%)

平均障害支援区分 : 5.8

平均年齡 : 57.1 歳 (最高:89 歳 / 最低:19 歳)

年間入所: 4名年間退所: 8名

主な入所理由 : 短期入所からの移行 主な退所理由 : 介護保険への移行

生活介護

利用定員 : 140 名

利用率 : 91.7% (目標利用率: 97.3%)

平均障害支援区分 : 5.8

平均年齡 : 57.1 歳 (最高:89 歳 / 最低:19 歳)

年間入所 : 4名 年間退所 : 8名

主な入所理由 : 短期入所からの移行 主な退所理由 : 介護保険への移行

短期入所

利用定員 : 4名

利用率 : 76.7% (目標利用率: 37.0%)

平均障害支援区分 : 5.4

平均年齡 : 43.5 歳 (最高:60 歳 / 最低:19 歳)

 年間入所
 : 6名

 年間退所
 : 2名

主な入所理由: GH からの移行主な退所理由: 他施設への移行

## 【福祉サービスの充実】

- 〇施設整備・設備整備 (ゾーニング用カーテン設置・柏寮流し台入替工事) を実施し、快適な生活空間の提供や感染症発生時等のゾーニングの効率化を図りました。
- ○車輌に置き去り防止システムを導入し、より安心して外出が行えるようになりました。
- 〇利用者の満足、家族の安心を提供するため、第三者評価を受審し、積極的に情報公開を行いま した。
- 〇遠方の家族とのコミュニケーションとして、オンライン面会等を実施しました。
- 〇日中活動用備品を購入し、活動の充実を図りました。
- OPT(理学療法士)による身体機能の維持やリハビリを提供しました。

## 【職場環境の整備】

〇職員間コミュニケーションの活性化を図るため、年代別交流会「フロア間情報交換会」を実施するとともに、上司による職員の個別面談を実施し、年度目標・成果・反省点・健康状態等の把握に努めました。

○事務分掌の更新により、業務の見直しを都度実施しました。

## 【福祉人材の育成】

- 〇外部研修を積極的に受講し、伝達研修として研修内容を職員に周知しました。
- 〇サポーターズカレッジによる個別 WEB 研修を受講し、人材育成を図りました。

#### 【財務基盤の強化に向けた取組】

〇利用率の向上を図り、コスト管理(物品購入の際に見積を徴し、購入業者を変更する等)を徹底した予算編成を行い、経費の削減を図りました。

## 【感染症及び災害への対応力強化に向けた取組】

〇感染症発生時にゾーニングを素早く行えるように、ビニールカーテンの設置を行いました。

## 【施設整備・設備整備の状況】

(千円)

物件名(購入・工事)	金額
皐月寮3・4階ゾーニングビニールカーテン	504
柏寮宿直室エアコン	147
桜寮会議室窓側手すり	656
柏寮1階ステンレス流し台	1, 104
ガス給湯器	3, 878
食器消毒保管庫(2台)	1, 762
購入等合計	8, 051

#### 【施設利用の状況】

## 年間の利用状況 (月初人員数)

	4 月	5月	6 月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月	1月	2月	3 月
施設入所支援	130	128	128	130	131	130	131	131	131	130	129	129
生活介護	126	125	127	128	129	130	130	131	131	124	128	128
短期入所	5	5	5	3	2	3	3	2	2	1	2	2

	施設入	所支援	生活	介護	短期入所		
	実人員	延べ人員	実人員	延べ人員	実人員	延べ人員	
令和元年度	1, 654	50, 343	1, 622	36, 039	21	490	
令和2年度	1, 570	47, 626	1, 559	34, 694	21	566	
令和3年度	1, 522	46, 218	1, 499	33, 360	21	597	
令和4年度	1, 559	46, 212	1, 508	33, 676	37	1, 005	
令和5年度	1, 562	47, 007	1, 544	34, 678	43	1, 123	

## 令和5年度 事業報告(栃の葉荘)

## 【実施事業及び事業実績】

施設入所支援

利用定員 : 60 名

利用率 : 94.2% (目標利用率:99.0%)

平均障害支援区分 : 5.7

平均年齡 : 62.8 歳 (最高:94 歳 / 最低:29 歳)

年間入所 : 2名 年間退所 : 4名

主な入所理由 : 短期入所からの移行

主な退所理由 : 死亡

生活介護

利用定員 : 65 名

利用率 : 92.6% (目標利用率:99.0%)

平均障害支援区分 : 5.7

平均年齡 : 60.6 歳 (最高:94 歳 / 最低:29 歳)

年間入所 : 2名 年間退所 : 4名

主な入所理由 : 短期入所からの移行

主な退所理由 : 死亡

短期入所

利用定員 : 5名

利用率 : 77.8% (目標利用率:100.0%)

平均障害支援区分 : 5.9

平均年齡 : 41.9 歳 (最高:60 歳 / 最低:31 歳)

年間入所: 5名年間退所: 2名

主な入所理由 : 在宅支援が困難なため 主な退所理由 : 死亡、入院のため

## 【福祉サービスの充実】

〇少人数での買物外出、映画鑑賞、外食や旅行等、利用者個々の希望を実現できる取組を行いま した。

- 〇年に2回個別支援会議を行いました。
- ○夏季と冬季の帰省のほか、面会や面会外出を随時実施しました。

#### 【職場環境の整備】

- 〇職員間の交流を深めるため、月に1回交流ミーティングを実施しました。
- 〇年に2回上司との面談を実施しました。
- 〇足利 5S ネットワーク見学会に参加しました。

## 【福祉人材の育成】

- 〇外部の研修会へ積極的に参加しました。
- ○5 名が介護福祉士資格を取得しました。

## 【財務基盤の強化に向けた取組】

- ○物品購入時には合見積を取るなどコスト管理を図り、予算編成を行いました。
- 〇超過勤務費の削減に努めました。
- ○次年度の施設整備に向けた補助金(助成金)申請を行い、次のとおり交付決定されました。
  - 清水基金 5,100,000円(2階フロアの改修)
  - ・非常用自家発電設備国庫補助 22,535,000円

## 【感染症及び災害への対応力強化に向けた取組】

- ○感染症対応マニュアルに基づき、コロナ感染対応訓練を実施しました。
- OBCP(自然災害・感染症)を作成しました。
- OBCP(自然災害)を基に、防災訓練を実施しました。

#### 【施設整備・設備整備の状況】

(千円)

物件名(購入・工事)	金額
医務室冷蔵庫	135
石抜機(農耕関係)	138
鉄骨通路改修工事	1, 430
フェンス工事	649
購入等合計	2, 352

## 【施設利用の状況】

## 年間の利用状況 (月初人員数)

	4 月	5月	6 月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月	1月	2月	3月
施設入所支援	57	58	57	57	57	57	57	57	58	53	56	56
生活介護	61	61	60	60	60	61	59	59	61	57	60	61
短期入所	4	3	3	3	3	4	3	3	4	3	5	6

	施設入	所支援	生活	介護	短期入所		
	実人員	延べ人員	実人員	延べ人員	実人員	延べ人員	
令和元年度	720	21, 050	773	16, 836	60	1, 807	
令和2年度	725	21, 921	784	17, 503	60	1, 825	
令和3年度	720	21, 325	760	16, 790	49	1, 454	
令和4年度	698	21, 144	744	16, 623	46	1, 431	
令和5年度	688	20, 690	739	16, 228	55	1, 423	

## 令和5年度 事業報告(みどり)

#### 【実施事業及び事業実績】

共同生活援助

利用定員 : 16 名

利用率 : 88.0% (目標利用率: 95.0%)

平均障害支援区分 : 3.3

平均年齢 : 60.2 歳 (最高:74 歳 / 最低:38 歳)

年間入所 : 0名 年間退所 : 1名

主な入所理由:

主な退所理由 : 死亡

#### 【福祉サービスの充実】

○利用者一人ひとりの意思及び人権を尊重し、健康でその人らしい生活が送れるよう支援しました。また、就労、日中活動及び外出支援の場を提供し、生活の向上と社会参加の促進に努めました。

#### 【職場環境の整備】

- ○職員の定期健診、予防接種、ストレスチェックを実施しました。
- 〇年次有給休暇の取得率向上に努めたほか、職員が働きやすい勤務体制と健全な職場環境に取り 組みました。
- ○事故を未然に防ぐため、建物設備や公用車等の点検と迅速な改善を行いました。

#### 【福祉人材の育成】

〇サポーターズカレッジの受講や伝達研修を通して、虐待予防と支援力の向上に努めました。

#### 【財務基盤の強化に向けた取組】

〇日用品費、消耗品費及び水道光熱費等の経費削減に継続して取り組みました。

#### 【感染症及び災害への対応力強化に向けた取組】

- ○新型コロナ 5 類移行後も継続して感染症対策に努めました。
- ○食堂での飲食提供は、少人数による入替制を実施しました。
- ○地震・自然災害に備えて食品を備蓄しました。

## 【施設整備・設備整備の状況】

(千円)

物件名(購入・工事)	金額
冷蔵庫入替	242
自立サポートシステム(勤怠管理)の新規導入	497
パソコン入替	171
洗面台自動水栓・電気温水器入替	253
購入等合計	1, 163

## 【施設利用の状況】

年間の利用状況 (月初人員数)

	4 月	5月	6 月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月	1月	2 月	3月
共同生活援助	15	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14

	共同生	活援助
	実人員	延べ人員
令和元年度	194	5, 793
令和2年度	188	5, 690
令和3年度	176	5, 339
令和4年度	180	5, 407
令和5年度	169	5, 300

## 令和5年度 事業報告(水車)

#### 【実施事業及び事業実績】

生活介護

利用定員 : 10 名

利用率 : 87.9% (目標利用率:70.1%)

平均障害支援区分 : 5.2

平均年齡 : 56.2 歳 (最高:76 歳 / 最低:18 歳)

年間入所 : 2名 年間退所 : 0名

主な入所理由: 就労継続支援B型からの移行

主な退所理由:

就労継続支援B型

利用定員 : 10 名

利用率 : 97.3% (目標利用率:95.4%)

平均障害支援区分 : なし

平均年齡 : 37.0 歳 (最高:67 歳 / 最低:18 歳)

年間入所 : 3名 年間退所 : 3名

主な入所理由 : 支援学校高等部卒業後の進路として

主な退所理由: 生活介護への移行

## 【福祉サービスの充実】

〇工賃の向上に努めました。

〇土曜日のレクリエーションを利用しやすい班分けを行いました。

#### 【職場環境の整備】

〇チャットツールの活用を拡充しました。

## 【福祉人材の育成】

○毎月の虐待防止研修では、職員が持ち回りでプレゼンを行いました。

## 【財務基盤の強化に向けた取組】

○利用率の向上に努めました。

## 【感染症及び災害への対応力強化に向けた取組】

- 〇嘔吐物処理研修を行いました。
- OBCP を策定しました。

## 【施設整備・設備整備の状況】

(千円)

物件名(購入・工事)	金額
2F 男性用トイレ便座交換	180
天井貼替工事	208
LED 照明	156
駐車場白線引き	134
購入等合計	678

## 【施設利用の状況】

## 年間の利用状況 (月初人員数)

	4 月	5月	6 月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月	1月	2月	3 月
生活介護	13	13	13	14	14	14	14	14	15	15	15	15
就労継続B型	15	15	15	14	14	15	15	15	14	13	13	14

1.17.17.17(20002)1圧13							
	生活	介護	就労継続支援B型				
	実人員	実人員	延べ人員				
令和元年度	113	2, 116	162	3, 025			
令和2年度	95	1, 859	159	3, 207			
令和3年度	102	1, 883	152	2, 890			
令和4年度	133	2, 157	150	2, 830			
令和5年度	162	2, 745	162	3, 068			

## 令和5年度 事業報告(小俣宿)

#### 【実施事業及び事業実績】

共同生活援助

利用定員 : 30 名

利用率 : 94.9% (目標利用率:95.0%)

平均障害支援区分 : 4.7

平均年齢 : 57.2 歳 (最高:80 歳 / 最低:25 歳)

年間入所 : 1名 年間退所 : 1名

主な入所理由: 他施設からの移行主な退所理由: 他施設への移行

#### 【福祉サービスの充実】

〇心身ともに健康で、安心で快適な暮らしができるよう支援しました。また、就労、日中活動及 び外出支援の場を提供し、生活の向上と社会参加の促進に努めました。

#### 【職場環境の整備】

- 〇職員の健康状態と職場環境の現状を把握するため、ストレスチェックを実施しました。また、 年次有給休暇の取得率向上に努めました。
- 〇職場内での事故を未然に防ぐため、改善点等についての対策を迅速に行いました。

#### 【福祉人材の育成】

〇虐待防止研修やサポーターズカレッジの受講を通して、支援者としてのスキルアップに努めました。また、新人職員に対して OJT 担当職員を人選しました。

## 【財務基盤の強化に向けた取組】

〇日用品・消耗品費や水道光熱費等の経費削減に継続して取り組みました。また、食材料費の見 直しを行いました。

## 【感染症及び災害への対応力強化に向けた取組】

- 〇館内消毒や定期的な体調確認を実施しました。また、マスクの着用や手洗いうがい等の感染症 予防対策を促しました。感染症対応マニュアルについても、随時見直しを行いました。
- 〇避難確保計画に基づく訓練を実施し、危険個所の確認及び非常用備蓄品の確認確保を行いました。

## 【施設整備・設備整備の状況】

(千円)

物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	

## 【施設利用の状況】

年間の利用状況 (月初人員数)

	4 月	5月	6 月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月	1月	2 月	3 月
共同生活援助	28	29	29	29	29	29	29	28	28	29	29	27

	共同生活援助						
	実人員延べ人員35310, 7635010, 62434710, 486						
令和元年度	353	10, 761					
令和2年度	350	10, 624					
令和3年度	347	10, 486					
令和4年度	344	10, 424					
令和5年度	343	10, 391					

## 令和5年度 事業報告(らふ)

#### 【実施事業及び事業実績】

生活介護

利用定員 : 20名

利用率 : 99.0% (目標利用率:100.0%) (年365日営業)

平均障害支援区分 : 5.1

平均年齡 : 54.3 歳 (最高:80 歳 / 最低:19 歳)

年間入所 : 3名 年間退所 : 0名

主な入所理由: 他施設及び一般就労からの移行、一般就労との併用利用

主な退所理由:

#### 【福祉サービスの充実】

〇心身ともに健康で、安心で快適な暮らしができるよう支援しました。また、就労、日中活動及び外出支援の場を提供し、生活の向上と社会参加の促進に努めました。

#### 【職場環境の整備】

- 〇職員の健康状態と職場環境の現状を把握するため、ストレスチェックを実施しました。また、 年次有給休暇の取得率向上に努めました。
- 〇職場内での事故を未然に防ぐため、改善点等についての対策を迅速に行いました。

#### 【福祉人材の育成】

- ○実習生や学生アルバイトの受入を行いました。
- 〇虐待防止研修やサポーターズカレッジの受講を通して、支援者としてのスキルアップに努めました。また、新人職員に対して OJT 担当職員を人選しました。

#### 【財務基盤の強化に向けた取組】

〇日用品・消耗品費や水道光熱費等の経費削減に継続して取り組みました。また、食材料費の見 直しを行いました。

#### 【感染症及び災害への対応力強化に向けた取組】

- 〇館内消毒や定期的な体調確認を実施しました。また、マスクの着用や手洗いうがい等の感染症 予防対策を促しました。感染症対応マニュアルについても、随時見直しを行いました。
- 〇避難確保計画に基づく訓練を実施し、危険個所の確認及び非常用備蓄品の確認確保を行いました。

## 【施設整備・設備整備の状況】

(千円)

物件名(購入・工事)	金額
業務用冷凍庫	400
購入等合計	400

## 【施設利用の状況】

年間の利用状況 (月初人員数)

	4 月	5月	6 月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月	1月	2 月	3 月
生活介護	30	30	30	31	30	30	30	31	29	30	30	29

	生活介護					
	実人員 延べ人員					
令和元年度	312	6, 514				
令和2年度	300	6, 394				
令和3年度	288	6, 272				
令和4年度	335	6, 558				
令和5年度	360	7, 228				

## 令和5年度 事業報告(指定特定相談支援センターはじめ、すてっぷ)

## 【実施事業及び事業実績】

指定特定相談支援

相談件数 : 13 件

サービス利用支援

サービス等利用計画案作成件数 : 205件サービス等利用計画作成件数 : 205件

継続サービス利用支援

サービス等利用計画作成件数: 601件

## 指定障害児相談支援

障害児支援利用援助

障害児支援利用計画案作成件数 : 27 件 障害児支援利用計画作成件数 : 27 件

継続サービス利用支援

障害児支援利用計画作成件数 : 37件

指定一般相談支援

 相談件数
 : 0件

 地域移行支援件数
 : 0件

 地域定着支援件数
 : 0件

## 【福祉サービスの充実】

〇入所希望者の訪問面談に迅速に対応できるよう配慮しました。

## 【職場環境の整備】

〇相談支援専門員が入所施設に常駐することにより、各施設のサービス管理責任者との円滑な連携に努めました。

## 【福祉人材の育成】

〇相談業務に関わる研修(足利市地域自立支援協議会事例検討部会、安足地区障害者相談支援事業者等連絡会等)に参加しました。また、専門資格の取得を推進しました。

## 【施設整備・設備整備の状況】

(千円)

物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	

## 【事業所利用の状況】

## 年間の相談件数 ※指定特定相談支援のみ

本人	家族等	関係機関	その他	合計
2	0	11	0	13

## 利用状況の推移 ※指定特定相談支援のみ

	±□≡火/⊬ ₩b	サービス等利用計画作成 相談件数 シュー・バー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					
	作談計数	サービス利用支援	継続サービス利用支援				
令和元年度	1	151	609				
令和2年度	4	206	527				
令和3年度	8	139	659				
令和4年度	13	164	650				
令和5年度	13	205	601				

## 令和5年度 事業報告(地域社会への取組)

本会では、地域の活性化や環境美化といった地域・社会貢献活動を実施し、持続可能な地域社会の発展 や社会問題の解決に取り組みました。

## 1 こども食堂

足利流こども食堂ふれ愛よこまちを毎月2回開催しました。新型コロナウイルス感染症の影響により 長らくテイクアウト形式としていましたが、令和6年1月から店内での飲食提供を再開しました。

※ 「足利流こども食堂ふれ愛よこまち」は、足利市葉鹿町の地区社会福祉協議会、育成会、民生・児童 委員、本会と町の有志が組織する「ふれ愛よこまちの会」が運営するこども食堂です。

#### 2 地域清掃活動

施設や事業所の周辺のほか、市街地や公園、寺社などの清掃活動を毎月実施しました。

#### 3 稲作事業

農業の高齢化や労働力不足、鳥獣被害などにより耕作放棄地となってしまう水田 (24,000 m) を管理 し、稲作事業を実施するとともに、地域住民と協力して水田周辺の整備や美化活動を実施しました。ま た、足利市立坂西北小学校の児童と米作り体験(田植えや稲刈りなど)、職員を派遣しての食育講座の 開催により交流を図りました。

## 4 地域開放スペース

地域の住民が小規模なイベントや会合などに使用できるように、地域開放スペースを無料で貸出を行っていますが、本年度の利用実績はありませんでした。

※ 「地域開放スペース」は、らふに併設する多目的ホールで、イベントや会合のほか、災害時の一時避難場所として使用できる場所です。

#### 5 セーフティ・ネット拠点事業

本会は、NPO 法人栃木県障害施設・事業協会のセーフティ・ネット拠点事業に参画しています。

セーフティ・ネット拠点事業は、商業施設や交通機関等で「知的障害があると思われる方」や「認知症の疑いがあると思われる高齢者」によるトラブルなどが発生した場合、コミュニケーションを図るための支援や緊急一時保護を「セーフティ・ネット拠点」の事業所が対応します。「セーフティ・ネット拠点」の事業所は、栃の葉荘、水車及びらふですが、本年度の事業実績はありませんでした。

#### 6 いちごハートねっと

本会は、栃木県社会福祉法人による「地域における公益的な取組」推進協議会のいちごハートねっと事業に参画しています。

いちごハートねっと事業は、地域において様々な悩みを抱えている方や必要な支援が受けられない方、 孤立している方などに対し、社会福祉施設の持つノウハウや機能、ネットワークを活かし、福祉に関す る総合的な相談窓口の設置や各社会福祉施設が特性を活かして取り組む様々な支援事業を実施していま す。昨年度は、指定特定相談支援センターはじめが「おこまり福祉相談」を2回開催しました。

## 7 勝靖庵

利用者の作品を展示するアートギャラリーとして、勝靖庵を令和5年6月12日に開設しました。 本会のアート活動の共有の場として県内外のアート関係者から大きな関心を頂き、本会の活動を広く 知っていただく拠点となっています。

## 8 地域エコ活動

エコキャップ運動としてペットボトルキャップの回収を行い、月に1回、利用者と共に葉鹿公民館へ届けました。回収したキャップの総数は、11,375個でした。

## 9 地域行事・文化財保護活動

熊野神社の祭事や葉鹿公民館で開催された葉鹿文化祭に参加し、地域交流を図りました。

# 令和5年度事業報告(公益を目的とする事業)

施設等名 : かしわ荘 事業名称 : 日中一時支援

争美名孙	: 日中一時文援
概要	日中活動の場を提供し、見守り及び社会に適応するための日常的な訓練を行いま
	す。また、障がいのある方を日常的に介護している家族の方が一時的に介護できない
	場合に、日中預かりの支援を行います。
	市内在住の障がいのある方で、日中において監護する方がいないために、一時的に
	見守り等の支援が必要であると認められる方が対象となります。
	※足利市ホームページから引用
実績	日中一時支援の受入実績は、以下のとおりです。
	利用者数 6名

施設等名 : かしわ荘、栃の葉荘 事業名称 : あっしーネット

争耒石仦	: めつしー1	トツト			
概要	障がいのあ	る方の「高齢	化」	「重度化」「親	亡き後」を見据え、住み慣れた地域で
	安心して暮ら	していけるよ	うに	、地域全体で支	えていく仕組みです。
	緊急時支援	事業は、地域	で生	活する障がい児	者介護者が病気・入院等の理由で緊急
	的に支援が必	要な状況にな	った	場合、地域の障	がい福祉サービス事業所と連携し、障
	がい児者の緊	急短期入所を	実施	します。	
	足利市内に	在住する障が	い児	者のうち、在宅	で「緊急時」に該当し、事前登録をし
	た方が対象と	なります。			
		※足利	市障	がい者基幹相談	支援センターホームページから引用
実績	緊急短期入	所の実績は、	以下	のとおりです。	(輪番担当となった期間)
	かしわ荘	5月 8日	~	5月14日	0名
		7月31日	~	8月 6日	0名
		10月23日	~	10月29日	0名
		2月12日	~	2月18日	0名
	栃の葉荘	5月2日	~	5月 8日	0 名
				7月17日	0 名
		9月26日			0 名
				11月26日	0名
		1月15日	~	1月21日	0名

## 理事会及び評議員会

定款の定めにより、次の理事会及び評議員会を開催しました。

## 1 理事会

全5回の理事会は、全ての議案について審議を行い、承認されました。

第1回 令和5年6月12日 社会福祉法人渡良瀬会 かしわ荘会議室

出席者 玛	理事	柏瀬	悦宣	直井	康	初谷	貴夫	森田	明子		
		浅香	典靖	佐藤	俊明						
<b>監</b>	監事	小林	正敏	平田	勝雄						
議案		令和 4	年度事業	報告につ	ついて						
		令和 4	年度決算	報告につ	ついて						
		監事監	査の報告に	こついて	<b>C</b>						
		令和5	令和5年度第1次収支補正予算について								
		理事·	監事候補	者につい	いて						
		定款0	)一部変更(	こついて	<b>C</b>						
		運営規	現程の一部 は	改正につ	ついて						
		給与規	現程の一部 は	改正につ	ついて						
		利用者	音預り金等領	管理規程	星の一部	改正につい	ハて				
		令和5	年度定時	抨議員会	会の開催	について					
報告事項		理事長	その職務執行	行状況(	り報告に	ついて					

## 第2回 令和5年6月27日 社会福祉法人渡良瀬会 かしわ荘会議室

出席者	理事	柏瀬 悦宣	初谷	貴夫	石井	敏夫	浅香	典靖
		佐藤 俊明	柏瀬	旬				
	監事	小林 正敏	平田	勝雄				
議案		理事長の選定	について					

## 第3回 令和5年9月13日 社会福祉法人渡良瀬会 かしわ荘会議室

出席者	理事	柏瀬	悦宣	初谷	貴夫	石井	敏夫	浅香	典靖
		佐藤	俊明	柏瀬	旬				
	監事	小林	正敏	平田	勝雄				
議案		契約耶	00000000000000000000000000000000000000	程の一部	部改正につ	ついて			
報告事項		理事	長の職務執	i行状況(	の報告に <sup>*</sup>	ついて			

# 第4回 令和5年12月22日 社会福祉法人渡良瀬会 かしわ荘会議室

出席者	理事	柏瀬	悦宣	初谷	貴夫	石井	敏夫	浅香	典靖
		佐藤	俊明	柏瀬	旬				
	監事	小林	正敏	平田	勝雄				
議案		運営規	見程の一	部改正につ	ついて				
報告事項		理事長	長の職務	執行状況の	り報告に	ついて			

## 第5回 令和6年3月15日 社会福祉法人渡良瀬会 かしわ荘会議室

出席者	理事	柏瀬	党宣 初谷	貴夫	石井	敏夫	浅香	典靖
		佐藤(	夋明 柏瀬	旬				
	監事	小林 ፲	E敏 平田	勝雄				
議案		令和 5 年	丰度第2次収支	補正予算	について			
		令和 6 年	年度事業計画に	ついて				
		令和 6 年	年度収支予算に	ついて				
		定款の一	一部変更につい	7				
		給与規程	星の一部改正に	ついて				
		旅費規程	逞の一部改正に	ついて				
		第2回記	評議員会の開催	について				
報告事項		理事長0	の職務執行状況の	の報告に	ついて	•		

## 2 評議員会

全2回の評議員会は、全ての議案について審議を行い、承認されました。

第1回 令和5年6月27日 社会福祉法人渡良瀬会 かしわ荘会議室

文夫

第2回 令和6年3月25日 社会福祉法人渡良瀬会 かしわ荘会議室

出席者	評議員	二宮 健治	飯野	健一	飯野	健一	亀田	明
	理事	柏瀬 悦宣						
	監事	小林 正敏	平田	勝雄				
欠席者		小和田 明子	吉田	愼次	大川	晴美		
議案		令和5年度第2	次収支	補正予算(	こついて			
		令和6年度事業	計画に	ついて				
		令和6年度収支	予算に	ついて				
		定款の一部変更	について	7				

## 3 役員等一覧

① 理事及び監事(任期:令和7年6月定時評議員会まで)

(五十音順)

理事長 柏瀬 悦宣

理 事 浅香 典靖 石井 敏夫 柏瀬 旬 佐藤 俊明 初谷 貴夫

監事 小林 正敏 平田 勝雄

② 評議員(任期:令和7年6月定時評議員会まで)

(五十音順)

評議員 飯野 健一 大川 晴美 小和田 明子 亀田 明 橋本 文夫 二宮 健治 吉田 愼次

③ 評議員選任・解任委員(任期:令和7年6月定時評議員会まで)

(五十音順)

委員 太田 篤志 柏瀬 光子 須藤 敬司 須藤 憲一 平田 勝雄

# 経営会議、法人連絡会及び各種委員会

令和5年度事業計画の定めにより、次の会議及び委員会等を設け業務を遂行しました。

## 1 経営会議

開催日/開催場所	議題
令和5年4月7日	法人行事について / 施設等利用料の口座振替の遅延に関す
かしわ荘会議室	る報告について / 令和 4 年度事業報告書の提出について
	/ 令和 5 年度実行計画書の作成について / 法人連絡会の
	開催方法について
令和 5 年 4 月 24 日	法人行事について / 栃木県知事表彰候補者の推薦について
かしわ荘会議室	/ 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけ変更後
	の対応等について / 施設等利用状況の報告について(1月~
	3月) / 理事会及び評議員会の日程について
令和5年5月10日	法人行事について / 感染症対策及び事業継続に関する指針
かしわ荘会議室	について / 感染症の発生及びまん延の防止等に関する方針
	について
令和5年5月26日	法人行事について / 令和 4 年度事業報告について / 賞
かしわ荘会議室	与の支給割合について / 給与規程に定める俸給表(最高の
	号俸)の見直しについて / 利用者預り金等管理規程の見直
	しについて / 理事の退任及び新任理事の候補者について
令和5年6月9日	法人行事について / 令和 4 年度事業報告書の一部訂正につ
かしわ荘会議室	いて / 水車運営規程の一部改正について / 給与規程の
	一部改正について / 利用者預り金等管理規程の一部改正に
	ついて / 令和5年度足利市長表彰候補者の推薦について
令和5年6月23日	法人行事について / 定時評議員会について / 第2回理
かしわ荘会議室	事会について
令和5年7月11日	法人行事について / 業務災害総合保険の内容について
かしわ荘会議室	
令和5年7月25日	法人行事について / 施設等利用状況の報告について(4 月~
かしわ荘会議室	6月) / 物価及び車輌燃料費高騰対策支援金について /
	社会福祉法人の役員等報酬の調査結果について
令和5年8月10日	法人行事について / 第 3 回理事会の日程について / 業
かしわ荘会議室	務災害総合保険について
令和5年8月25日	法人行事について / パートタイム職員の時間額の改定につ
かしわ荘会議室	いて / 介護用品(おむつ)の調達先及び品物の一元化につい
	て / 令和7年4月の新卒採用について

A 7- 5 1- 0 11 4 11	ナーニナー
令和5年9月11日	法人行事について / 契約職員給与規程の一部改正について
かしわ荘会議室	/ 介護用品(おむつ)の調達先及び品物の一元化について(報
	告)
令和 5 年 9 月 25 日	法人行事について / インボイス制度・電子帳簿保存法につ
かしわ荘会議室	いて
令和5年10月11日	法人行事について
かしわ荘会議室	
令和5年10月30日	法人行事について / 一般指導監査に関する報告(足利市・栃
かしわ荘会議室	木県) / 契約職員の雇用について / 施設等利用状況の
	報告について (7月~9月)
令和5年11月13日	法人行事について / 70 歳以上の契約職員の雇用条件につい
かしわ荘会議室	て / 清水基金国内研修への参加の検討について
令和5年11月24日	法人行事について / 70 歳以上の契約職員の雇用条件につい
かしわ荘会議室	て
令和5年12月11日	法人行事について / 栃の葉荘運営規程の一部改正について
かしわ荘会議室	/ 令和6年からの給与について
令和 5 年 12 月 25 日	法人行事について / 令和6年からの給与について
かしわ荘会議室	
令和6年1月11日	法人行事について / 新型コロナウイルス関連の補助金につ
かしわ荘会議室	いて / 指定の更新について / 定款の一部変更について
	/ 令和 6 年度の職員配置について / 旧樋口邸の名称の公
	募について
令和6年1月26日	法人行事について / 自然災害時の対応及び業務継続に関す
かしわ荘会議室	る指針(案)について / 給与規程の改正の省略について /
	施設等利用状況の報告について(10 月~12 月)
令和6年2月9日	法人行事について / 令和6年度の職員配置について
かしわ荘会議室	
令和6年2月26日	法人行事について / 兼務者等の常勤換算数について(報告)
かしわ荘会議室	/ サービス活動増減差額率の推移について(報告) / 平
	均給与の比較について(報告) / 令和6年度事業計画につい
	て / 旅費規程の一部改正について / 給与規程の一部改
	正について / 契約職員給与規程の一部改正について
令和6年3月11日	法人行事について / 令和 5 年度第 2 次補正予算について
かしわ荘会議室	/ 令和6年度収支予算について / 令和6年度報酬改定に
	伴う人員配置等の見直しについて / 令和 6 年度当初予算の
	編成に伴う繰入金について / 旅費規程の改定について
令和6年3月29日	法人行事について / 令和 6 年度報酬改定に伴う算定額につ
かしわ荘会議室	いて / 70 歳までの就業機会の確保について / 賃上げの

実施について / 令和 6 年度から実施する賃上げの原資について / 旅費規程の実施に関するガイドラインについて

## 2 法人連絡会

開催日/開催場所	議題	
令和5年4月7日	法人本部及び施設・事業所からの報告 /	その他
令和5年4月24日	法人本部及び施設・事業所からの報告 /	その他
令和5年5月10日	法人本部及び施設・事業所からの報告 /	その他
令和5年5月26日	法人本部及び施設・事業所からの報告 /	その他
令和5年6月9日	法人本部及び施設・事業所からの報告 /	その他
令和5年6月23日	法人本部及び施設・事業所からの報告 /	その他
令和5年7月11日	法人本部及び施設・事業所からの報告 /	その他
令和5年7月25日	法人本部及び施設・事業所からの報告 /	その他
令和5年8月10日	法人本部及び施設・事業所からの報告 /	その他
令和5年8月25日	法人本部及び施設・事業所からの報告 /	その他
令和5年9月11日	法人本部及び施設・事業所からの報告 /	その他
令和5年9月25日	法人本部及び施設・事業所からの報告 /	若葉荘旧棟及びエ
	場内の備品等の移動について / その他	
令和5年10月11日	法人本部及び施設・事業所からの報告 /	その他
令和 5 年 10 月 30 日	法人本部及び施設・事業所からの報告 /	その他
令和5年11月13日	法人本部及び施設・事業所からの報告 /	第 4 回理事会の開
	催について / その他	
令和5年11月24日	法人本部及び施設・事業所からの報告 /	その他
令和5年12月11日	法人本部及び施設・事業所からの報告 /	その他
令和 5 年 12 月 25 日	法人本部及び施設・事業所からの報告 /	その他
令和6年1月11日	法人本部及び施設・事業所からの報告 /	その他
令和6年1月26日	法人本部及び施設・事業所からの報告 /	その他
令和6年2月9日	法人本部及び施設・事業所からの報告 /	その他
令和6年2月26日	法人本部及び施設・事業所からの報告 /	その他
令和6年3月11日	法人本部及び施設・事業所からの報告 /	その他
令和6年3月29日	法人本部及び施設・事業所からの報告 /	その他

## 3 各種委員会

(1) 感染症対策委員会 (五十音順)

委員長 : 柏瀬 旬

委員 : 浅香 典靖・大澤 正弘・佐藤 俊明・森田 明子・森田 康太郎

開催日/開催場所	議題
令和 5 年 4 月 13 日	感染症対策委員会について / 指針について / 方針につ
かしわ荘会議室	いて / その他
令和6年1月26日	指針・方針の確認 / 令和 5 年度各施設の感染症の発生状況
かしわ荘会議室	についての報告 / 訓練と研修の実施状況報告 / 感染症
	対応マニュアルの見直しについて / その他
令和6年3月14日	BCP の確認について / その他
かしわ荘会議室	

(2) 虐待防止委員会 (五十音順)

委員長 : 浅香 典靖

委員 : 柏瀬 旬 • 佐藤 俊明 • 森田 明子 • 森田 康太郎

作業部会: 石原 妙子・小林 公世・直井 大・前原 由実・ 麥倉 久

開催日/開催場所	議題
令和5年4月6日	令和 5 年 1 月実施の業務振り返りチェックシートの集計結果に
栃の葉荘ひまわりっこ	ついて / 令和 5 年度の委員会活動と虐待防止スローガン作
	成について / 職場内におけるハラスメントのアンケートと
	リーフレットの進捗状況について / その他
令和6年2月8日	渡良瀬会虐待の防止に関する規則の確認 / 令和 5 年度の各
かしわ荘会議室	施設の虐待防止委員会の取組について / 令和 6 年度の委員
	会活動の重点目標について / その他

(3) 交通安全推進委員会 (五十音順)

委員長 : 森田 康太郎

委員 : 阿部 美奈子・伊藤 圭介・梅澤 優・大熊 雅治・木村 吉倫

駒井 達也・ 樽澤 諒・ 矢内 利奈・ 山口 仁志

開催日/開催場所	議題
令和5年5月1日	安全運転の徹底について / その他
※書面	
令和5年12月1日	年末の交通安全県民総ぐるみ運動について / その他
※書面	

(4) 広報委員会 (五十音順)

委員長 : 柏瀬 旬

委員 : 大川 智也・太田 篤志・大谷 良ー・小泉 拓巳・清水 義之

田部井 尚子・中島 正道・星野 大我・ 麥倉 久

開催日/開催場所	議 題
令和5年4月17日	令和5年度事業計画について / 法人60周年記念誌作成につ

かしわ荘会議室	いて
令和5年5月31日	60 周年記念誌について / アート展について / その他
かしわ荘会議室	
令和5年6月21日	60周年記念誌について / 60周年記念イベントについて /
らふ地域開放スペース	勝靖庵のホームページについて / アート展について /
	機関誌わたらせ 107 号について
令和5年8月2日	機関誌わたらせ 107 号について / 60 周年記念誌について
かしわ荘会議室	/ アート展について / その他
令和5年8月22日	60 周年記念誌について / アート展について / 60 周年笑
かしわ荘会議室	顔プロジェクトについて / 60 周年記念動画について /
	法人ホームページについて
令和5年9月13日~	渡良瀬会アート展の開催
令和5年9月24日	場所:artspace & café(足利市通2丁目)
artspace & café	
令和5年10月5日	アート展について(反省等) / 60周年記念誌について
かしわ荘会議室	

## (5) 身体拘束適正化委員会

(五十音順)

委員長 : 浅香 典靖

委員 : 柏瀬 旬 • 佐藤 俊明 • 森田 明子 • 森田 康太郎

作業部会: 石原 妙子・小林 公世・須田 恵介・直井 大・前原 由実

麥倉 久

開催日/開催場所	議題
令和6年2月8日	身体拘束防止のための方針及び身体拘束等の適正化の為の指針
かしわ荘会議室	の確認 / 令和 5 年度の各施設の検討委員会の取組について
	/ 令和6年度の委員会活動の重点項目について / その他

## (6) 中長期計画策定委員会 (五十音順)

委員長 : 森田 康太郎

委員 : 浅香 典靖・大澤 正弘・柏瀬 旬・佐藤 俊明・津久井 健一

庭野 幸三・ 麥倉 久・ 森田 明子・ 矢澤 博司・ 吉田 紀久

## ① 事業部会

部会長 : 矢澤 博司

委員 : 新井 美保 · 大嶋 勇介 · 正田 敏章 · 関口 槙子

OBS : 森田 康太郎

開催日/開催場所	議 題	
令和6年1月23日	中期計画について / 事業部の令和 5 年度の振り返り /	/
よこまち	令和6年度に向けての重点目標の確認	

## ② 組織部会

部会長 : 吉田 紀久

委員 : 石原 妙子・ 関根 麻実子・ 毒島 孝宏・ 水野 裕将

OBS : 柏瀬 旬

開催日/開催場所	議 題
令和 5 年 7 月 14 日	令和 5 年度部会重点項目について / 今後の予定について
緑ヶ丘育成園会議室	/ その他
令和 5 年 8 月 31 日	人事評価制度導入施設見学について
緑ヶ丘育成園会議室	
令和5年9月7日	人事評価制度導入施設の見学 職員5名
社会福祉法人飛山の里	場所:社会福祉法人飛山の里福祉会(宇都宮市竹下町)
福祉会	
令和 5 年 9 月 28 日	人事評価制度導入施設見学報告について
緑ヶ丘育成園会議室	
令和 5 年 11 月 7 日	人事評価制度導入における「法人の求める人材」について /
緑ヶ丘育成園会議室	資格に即した給与体系について / その他

## ③ 人材部会

部会長 : 麥倉 久

委員 : 北爪 幸子・ 小島 かおり・ 関口 尚希・ 津久井 健一・ 村上 泰崇

OBS : 佐藤 俊明

開催日/開催場所	議題
令和 5 年 4 月 12 日	新任職員研修の事前準備
勝靖庵	
令和 5 年 6 月 29 日	新任職員研修の振り返り(アンケート結果) / 次回研修の
栃の葉荘ひまわりっこ	スケジュール作成
令和5年11月2日	法人職員研修について(リスクマネジメント研修) / その
栃の葉荘ひまわりっこ	他
令和6年3月22日	リスクマネジメント研修の振り返り(アンケート結果) /
栃の葉荘ひまわりっこ	次回研修のスケジュール作成(令和6年度新任職員研修) /
	その他

## 研修実績

開催日	研修概要	目 的
令和 5 年 4 月 18 日	受講者:6名	法人理念を理解すると
	場 所:勝靖庵	ともに、使命感を養わせ
	対象者:新規に採用された職員の	ること。
	うち6か月経過していない	法人が現在行っている

	<b>±</b>	Troughtron - ナナミハ フ
	者	取組を知ってもらい、そ
	内 容:①法人理念について	の目的と意義を理解して
	②公益的な取組を実施す	もらうこと。
	る目的と意義について	社会人としての基本的
	③社会人として	なマナーや知識を習得す
		ること。
	※研修後アンケートの実施	同期との親交を深め、
		つながりを持つことによ
		り、孤独感や孤立感を解
		消し、新任職員の定着を
		図ること。
令和6年2月6日	受講者:14名	リスクについての知識
	場 所:栃の葉荘ひまわりっこ	と認識を深め、施設内で
	対象者:中堅職員	の事故を予防する手立て
	講師:株式会社ジェイアイシー	を考えてもらうこと。
	井上 英史 様	福祉施設で発生した事
	内 容:①リスクマネジメント研	故・虐待事例を聞くこと
	修	で身近に感じてもらい、
	②障害者虐待防止研修	今後どのようにリスク管
		理を行っていけるかを考
	※研修後アンケートの実施	え、実行に繋げてもらう
		こと。

## ④ 財務部会

部会長 : 大澤 正弘

委員 : 市川 正夫・ 駒井 達也・ 清水 義之・ 薗田 博

OBS : 森田 明子

開催日/開催場所	議題
令和 5 年 5 月 30 日	昨年度の達成状況について / 今年度の目標について /
緑ヶ丘育成園会議室	今後の予定について
令和 5 年 11 月 27 日	令和 5 年度上期目標達成状況について / 法人全体の事業
緑ヶ丘育成園会議室	活動計算書について

## ⑤ 地域部会

部会長 : 庭野 幸三

委員 : 飯塚 千紗都・柏瀬 紘敬・久保 義弘・清田 佐智子・二瓶 麻美

横山 恭子

OBS : 浅香 典靖

開催日/開催場所	議題
令和 5 年 6 月 26 日	令和 5 年度事業計画について / 法人内総合避難訓練の実
栃の葉荘ひまわりっこ	施について
令和 5 年 7 月 18 日	法人内における公益的な取組実施の周知について / 地域
らふ地域開放スペース	課題、ニーズ把握について / 防火管理者間で共有したい
	情報やテーマについて
令和 5 年 9 月 15 日	法人内防火管理者間での情報共有の機会設定について
らふ地域開放スペース	
令和 5 年 9 月 22 日	緑ヶ丘育成園総合避難訓練見学 / BCP 作成進捗状況の共
緑ヶ丘育成園会議室	有について
令和6年2月5日	令和 5 年度重点項目の振り返りについて / 令和 6 年度事
らふ地域開放スペース	業計画について

## 指導監査、内部監査及び行政機関等による調査

## 1 指導監査及び実地指導

① 栃木県 指導監査課

栃木県による指導監査及び実地指導を次のとおり受けました。是正・指導を受けた事項については、速やかに改善しました。

各施設及び事業所 令和5年10月18日

## ② 足利市 障がい福祉課

足利市による指導監査及び実地指導を次のとおり受けました。是正・指導を受けた事項は、 ありませんでした。

法人本部及び指定特定相談支援センターはじめ 令和5年10月19日

## 2 内部監査

経理規程に基づき、次のとおり内部監査を実施しました。監査員からの指導指摘を受けた事項については、速やかに改善しました。

法人本部	令和5年5月23日	令和5年11月6日	令和6年2月14日
かしわ荘	令和5年5月23日	令和5年11月2日	令和6年2月13日
緑ヶ丘育成園	令和5年5月19日	令和5年11月2日	令和 6 年 2 月 14 日
栃の葉荘	令和5年5月19日	令和5年11月6日	令和 6 年 2 月 13 日
みどり	令和5年5月23日	令和5年11月6日	令和 6 年 2 月 14 日
よこまち	令和5年5月24日	令和5年11月7日	令和6年2月15日
小俣宿/らふ	令和 5 年 5 月 24 日	令和5年11月7日	令和6年2月15日

## 3 行政機関等による調査

行政機関等による調査は、ありませんでした。